

いつもお世話になっております。ファクスお借りして恐縮です。ご発注よろしくお願いたします。  
書肆心水 FAX 03-6677-0682

時代と無限と **大乘の菩薩道** 仏教研究／歴史意識／社会性  
木村泰賢

物質文明時代の仏教が考える歴史性と社会性

出家道と在家道の断絶を超える大乘菩薩道の「自利他利同事」

解脱とよりよき世界の建設は矛盾するか。「観念の浄土」と「実在の浄土」の対立から「生成の浄土」へ。大乘主義と小乗主義の対立を総合する立場。限りない欲望を苦悩の原因として捨離することのみを趣旨とする小乗的立場をこえて、欲そのものの根本をつきつめて、そこに理想の根拠を見出す菩薩道。大乘と呼ばれるようになる契機としての「自利他利同事」思想、内へ向かう事と外へ向かう事の一一致の意味を説く。

木村泰賢（きむら・たいけん／1881-1930）インド哲学および仏教研究者。曹洞宗大学、東京帝国大学哲学科（印度哲学専修）卒業。『印度六派哲学』（1915年）で学士院恩賜賞受賞。イギリス留学を経て『阿毘達磨論成立の経過に関する研究』（1922年）で文学博士号取得。1923年東京帝国大学印度哲学講座教授となる。漢訳仏典のみを資料とする学風を脱して直接原典資料を駆使し新たな学風を興す。東大教授在職のまま1930年急逝。

- 第一篇 仏教の基礎的観念
    - 仏教研究の方法とその方針
    - 仏教思想の特質
    - 仏教思想開展の小景
    - 仏教思想の開展と禪的考察
    - 仏教思想と文化史的解釈
    - 菩薩道の代表的聖典としての法華経
    - 宗教の本質と仏教
  - 第二篇 菩薩道より見たる人生の意義
    - 人生の意義
    - 道德の意義
    - 政道の意義
  - 第三篇 菩薩道と浄土
    - 本願思想の開展とその道德的、文化的、宗教的意義に就いて
    - 観念と実在と生成の浄土
    - 現実と浄土
  - 第四篇 自省と修養
    - 修養の原則とその道程
    - 生活の単純化と内省化
    - 夢と責任
- 索引

新刊 注文扱返条付 清藤

	時代と無限と <b>大乘の菩薩道</b> 仏教研究／歴史意識／社会性 木村泰賢著 ISBN978-4-910213-32-3 C0015 A5上製 320頁 本体6900円＋税	11 月下旬刊
	FAX 03-6677-0682 でんわ 03-6677-0101 http://www.shoshi-shinsui.com	書肆心水 Shoshi Shinsui

ご注文はJRCへ 03-3294-2177 すべての取次への出荷が可能です。返品は長期にお受け致します。（了解者 JRC 宮尾）